

No	対象	項番	質問項目	質問受領日	回答
1	イブシロンロケットユーザーズマニュアル	全般	イブシロンロケットユーザーズマニュアルの最新版はどれですか。	2020/2/19 技術要求説明会	2018年7月A版が最新です（2020年2月28日時点）。
2	イブシロンロケットユーザーズマニュアル	AppendixC	振動試験用ケースは、フィットチェックケースより大きいですか。	2020/2/19 技術要求説明会	振動試験用ケースは、フィットチェックケースより大きいです。
3	募集案内	4.審査・選定における審査項目	審査の基準は、基礎点と加点の合計点で評価するのか、基礎点を踏まえて加点をで評価するのか、どちらですか。	2020/2/19 技術要求説明会	基礎点は成立性等に関わる評価を○×で実施し、加点によって評価を行います。
4	実証テーマ提案書	全般	記入例で「別添資料参照」と記載されていない箇所も、別添資料を提出することはできますか。	2020/2/19 技術要求説明会	どの項目に対しても別添資料を提出することは可能だが、実証テーマ提案書に骨子を記載していただきたいです。実証テーマ提案書に記載がない場合、どの資料を確認すれば良いかわからず、評価につながらない場合がございます。
5	応募申請書	全般	共同提案をする場合、応募申請書は代表者のみを記入すれば良いでしょうか。	2020/2/19 技術要求説明会	応募申請書には、代表者のご所属・お名前をご記入ください。実証テーマ提案書に、共同提案者についても記載していただければと存じます。
6	応募申請書	全般	事前に実証テーマの詳細な内容について調整することは可能ですか。	2020/2/19 技術要求説明会	ご質問は受け付けますが、審査の過程で調整することはできません。
7	応募申請書	全般	提案に幅を持たせること（例えば、最大は〇〇だが、△△まで縮小可能など）はできますか。	2020/2/19 技術要求説明会	評価が困難になるため、幅をもたせた提案はご遠慮ください。評価につながらないことになります。
8	インタフェース条件書	全般	公募しなかった場合、NDAの扱いはどうなりますか。	2020/2/19 技術要求説明会	秘密情報の廃棄をお願いさせていただくとともに、NDA終了の手続きを行わせていただきます。
9	募集案内	5.技術要求	実証テーマの引き渡し期限について、間に合わなかった場合のペナルティはありますか。	2020/2/26 技術要求説明会	実証の辞退に関しては、辞退の状況によってケースバイケースで対応します。詳細は契約書をご確認ください。
10	募集案内	4.審査・選定における審査項目	キューブサットは評価の点数だけでなく、サイズ（1U, 2Uなど）によっても優先順序が変わるでしょうか。その場合、「3Uまたは2U」というような提案は可能でしょうか。	2020/2/26 技術要求説明会	評価の点数の高いものから、搭載容量の制約に入るよう実現性を検討します。評価が困難になるため、幅をもたせた提案はご遠慮ください。
11	募集案内	2.募集課題とカテゴリ	募集課題④は実証テーマ例が記載されていますが、その他の実証課題の実証テーマ例は示されないのででしょうか。	2020/2/26 技術要求説明会	実証課題①～③の内容は多岐に亘るため記載していません。革新的衛星技術実証1号機、2号機でも公募していた課題で、過去に採択された実証テーマを参考にしてください。ただし、従来の実証テーマに縛られない新しい提案を期待しています。
12	イブシロンロケットユーザーズマニュアル	AppendixB	分離スイッチについて、ガイドレールの左右を押さえるタイプのものは採用できるでしょうか。	2020/2/26 技術要求説明会	現状イブシロンロケットでは採用していません。
13	イブシロンロケットユーザーズマニュアル	AppendixC	キューブサット1Uを3機搭載する場合、真ん中に搭載される場合のみ構造が異なることになるが、設計途中に搭載位置を指示されるのでしょうか。	2020/2/26 技術要求説明会	他の衛星が決まった段階でICS等で定義させていただきます。
14	募集案内	5.技術要求	EMと熱構造ダミーを、一つのハードウェアで兼ねてもいいでしょうか。	2020/2/26 技術要求説明会	引き渡し後のシステム側での試験の都合上、EMと熱構造ダミーは別々のハードウェアとしていただくことを想定しています。
15	募集案内	(3) 引き渡し時期	RFアンテナを複数搭載する実証テーマの場合、エンジニアリングモデルと熱構造ダミーのそれぞれについて搭載数分が必要でしょうか。	2020/2/26	EMは衛星システムとの電氣的インタフェースを確認するために用いますので、衛星システムとの直接インタフェースが無い構成要素の場合、必ずしも全数用意する必要はありませんが、衛星システムとの通信または電力インタフェースを持つ構成要素のEMは全数準備をお願いいたします。熱構造ダミーは、システムとの機械的インタフェース（機械環境、熱環境確認試験を含む）を確認するために用いますので、搭載数分の準備をお願いいたします。
16	募集案内	(3) 引き渡し時期	EM、熱構造ダミー、FMの引き渡しが必要と記載されており、EMについては「熱構造特性・電氣的性能がフライト品と同等のもの。各々別の供試体（すなはち、熱構造ダミー及び電気EM）に分けても可。」と記載されています。EMを分ける場合は熱構造ダミー(EM)、電気EMとは別に、さらに熱構造ダミーが必要でしょうか。	2020/2/26	EMを各々別な供試体（電気EMと熱構造ダミー）に分ける場合には、電気EMと熱構造ダミーをご準備いただければ、さらに熱構造ダミーをご準備いただく必要はありません。